



文化庁 統括団体によるアートキャラバン事業
(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)

日本全国 能楽キャラバン! 【奈良公演】

奈良からはじまる、 能楽の旅



日本全国 能楽キャラバン

「日本全国能楽キャラバン」は、全国23都道府県42会場63公演で開催される能楽の祭典です。能楽発祥の地・大和(奈良)での公演は、見ごたえある人気曲をご用意しました。歴史と文化溢れる能楽の世界に是非お越しください。



能楽 狂言 仕舞 講演
「六地蔵」 辰巳大二郎
「花筐 簀之伝」 味方 玄
大藏彌太郎 金春 憲和

春日野公演
令和4年 12月20日(火) 14時開演

能楽 独吟 仕舞 講演
「勧進帳」 観世鎮之丞
「船弁慶」 金春 飛翔
「鐘の音」 野村 万緑
「春日龍神」 友枝 真也
「葛城キリ」 宇高 徳成

三輪山公演
令和4年 10月27日(木) 14時開演

三輪山公演

■日程 令和4年10月27日(木)
開演 14時(開場 13時15分)
■会場 三輪山会館 能楽堂
■文化振興協力金【全席指定】
正面席 3,000円 / 脇正面席 2,000円 / 中正面席 2,000円



チケットお申込

前売りチケット販売期間 9月26日(月)～10月25日(火)

■カンフェティ
0120-240-540 (有人対応) [平日 10:00-18:00]
<https://www.confetti-web.com>
■イープラス eplus.jp (スマートフォン/PC/Famiポート)
<https://eplus.jp/>

※座席の配置は市松模様型とします。(収容率 50%)



桜井市三輪 1422 番地
TEL 0744-42-6633

【徒歩】JR「三輪駅」徒歩約5分

【バス】近鉄大阪線「桜井駅」北口2番乗り場より
「三輪明神参道」下車、徒歩約10分

チケット販売に関する注意事項(三輪山・春日野共通)

※前売り販売期間を過ぎてからのチケットご購入については当日券になります。
※販売期間にかかわらず、チケットが売り切れ次第、販売を終了させていただきますので予めご了承ください。
※お受取り・お支払い方法によって、別途手数料がかかる場合がございます。

三輪山・春日野どちらの会場でも 字幕解説「能サポ」をご利用いただけます



■お手持のスマートフォン、タブレットに舞台上演に合わせた字幕解説が、自動的に表示されます(日本語・能のみ)。
■事前にQRコードから「G・マーク」アプリ(無料)をダウンロードしてください。
■当日ロビーでのご案内もいたします。
<http://www.g-marcapp.com/>

※公演中は必ず機内モードにしてご利用ください。
※周りのお客様へご迷惑にならないようご配慮ください。



ダウンロードは
こちらから

日本全国
能楽キャラバン!
公式サイト



全国各地の公演予定を掲載



日本全国 能楽キャラバン!【奈良特別公演】

だいはんによ
復曲能「大般若」シテ：観世喜正

日程 令和4年11月18日(金) 13時開演
会場 薬師寺
入場料 4,600円(薬師寺拝観料 1,600円含む)
お問合せ 公益社団法人能楽協会 TEL 03-5925-3871

「大般若経」伝来の
薬師寺で上演!



春日野公演

■日程 令和4年12月20日(火)
開演 14時(開場 13時15分)
■会場 奈良春日野国際フォーラム 蕨
～I・RA・KA～ 能楽ホール



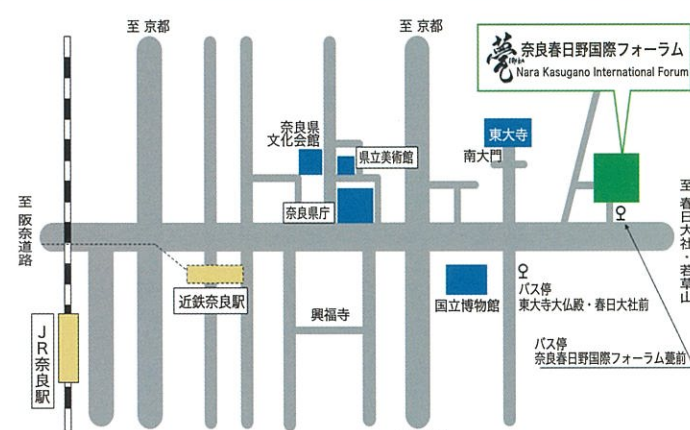
入場料【全席指定】

正面席 3,000円 / 脇正面席 2,000円 / 中正面席 2,000円

チケットお申込

前売りチケット販売期間 10月14日(金)～12月18日(日)

■カンフェティ
0120-240-540 (有人対応) [平日 10:00-18:00]
<https://www.confetti-web.com>
■イープラス eplus.jp (スマートフォン/PC/Famiポート)
<https://eplus.jp/>



奈良市春日野町 101 TEL 0742-27-2630

【徒歩】
近鉄奈良駅 2番出口より徒歩 20分

【バス】
JR 奈良駅、近鉄奈良駅から奈良交通バスにて
〈春日大社本殿〉行き「奈良春日野国際フォーラム蕨前」下車すぐ
〈市内循環(外回り)〉で「東大寺大仏殿・春日大社前」下車、徒歩 3分

■ご観覧にあたって

・上演中の撮影・録音・録画は固くお断りいたします。
・未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
・出演者は都合により変更させていただく場合がございます。
・当日は主催者による撮影をいたします。又、関係者・メディアの撮影が入る可能性があります。客席を含む会場内の映像・写真が公開されることがありますので予めご了承ください。

■感染防止対策にご協力ください

・37.5℃以上の発熱、咳、喉の痛み等の症状がある方は来場をお控えください。
・発熱がある方は入場をお断りする場合がございます。
・場内では必ずマスクを着用ください。
・入口にて手指消毒と検温にご協力ください。
・会場へのお食事の持ち込みはご遠慮ください。

主催 公益社団法人能楽協会 TEL 03-5925-3871 <https://www.nohgaku.or.jp/>
後援 奈良県、奈良市、桜井市

【三輪山公演】 10月27日(木) 14時開演

講演「仮面藝能のふるさと」

奈良県立美術館館長 簀内佐斗司

葛城

キリ

仕舞 (金剛流)
宇高 徳成

地謡
湯川 稜
廣田 泰能
種田 道一
重本 昌也

春日龍神

仕舞 (喜多流)
友枝 真也

地謡
高林 昌司
高林 呻二
栗谷 明生
佐藤 陽

鐘の音

太郎冠者 野村 万緑
狂言 (和泉流)

主 野村又三郎

後見 吉住 謙

独吟 (親世流)

観世鍔之丞

勸進帳

能 (金春流)

船弁慶

源判官義経 金春 嘉織
静御前／平知盛 金春 飛翔
武蔵坊弁慶 有松 遼一
從者 原 陸
船頭 野村 信朗

大鼓 河村凜太郎
小鼓 大倉源次郎

太鼓 井上 敬介
笛 赤井 要佑

附祝言

後見 金春 穂高
佐藤 俊之

地謡
中田 能光
酒井 賢一
田中 直樹
山井 金春
網雄 康之

仕舞 (宝生流)
辰巳大二郎
地謡
山内 孝弥
澤田 宏司
金井 賢郎

【春日野公演】 12月20日(火) 14時開演

講演「花筐」とその周辺

奈良国立博物館名誉館員

西山 厚

八島

仕舞 (宝生流)

辰巳大二郎

地謡

山内 孝弥
澤田 宏司
金井 賢郎

野守

一調 (金春流)
謡 金春 憲和
狂言 (大蔵流)

太鼓 三島元太郎

六地藏

素破 大蔵彌太郎
狂言 (大蔵流)

田舎者 茂山忠三郎
素破 善竹 隆司
素破 善竹 隆平

後見 大蔵彌右衛門

能 (親世流)

花筐

筐之伝

玉 味方 遥
侍女 橋本 忠樹
照日ノ前 味方 玄

官人 宝生 欣哉
使者 則久 英志
奥昇 大日方 寛
奥昇 御厨 誠吾

大鼓 國川 純
小鼓 林 大和

笛 貞光 智宣

後見 味方 團
観世 喜正

地謡
河村浩太郎 橋本 光史
梅田 嘉宏 古橋 正邦
齊藤 信輔 片山九郎右衛門
大江 信行 分林 道治

附祝言

(終演予定 16時30分)

狂言「鐘の音」かねのね

主人は太郎冠者に「鎌倉へ行きカネノネ(金の値)」を調べてくるよう命じる。鎌倉に着いた太郎冠者は寺々を巡っては鐘を撞き、音を確かめて帰り主人に報告する。あきれた主人は太郎冠者を追い出すが、どうにかして主人の機嫌を直したい太郎冠者は…。

能「船弁慶」ふなべんけい

平家追討の後、兄・源頼朝と不仲となった義経は、西国へと落ち延びる途中の大物浦(だいものうら)で、弁慶の進言により、帯同していた静御前を帰還させることにする。もう二度と会うことはないであろう最後の酒宴で、静は涙をこらえながら義経にお酌をし、別れの舞を舞う。義経・弁慶一行が、大物浦から出航すると、突如、天候が悪化。嵐の波間に義経に滅ぼされた平知盛の幽霊が出現し、義経に襲いかかるのを弁慶が法力で撃退する。

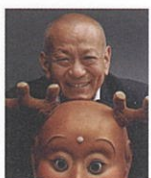
シテは、前半は静御前、後半は平知盛という、性別も立場も真逆の一人二役を演じる。



撮影：辻井清一郎



撮影：萩島 怜



簀内佐斗司(やぶうち・さとし)
一九五三年大阪府生。彫刻家、東京藝術大学名誉教授、奈良県立美術館館長、西国へと落ち延びる途中の大物浦(だいものうら)で、弁慶の進言により、帯同していた静御前を帰還させることにする。もう二度と会うことはないであろう最後の酒宴で、静は涙をこらえながら義経にお酌をし、別れの舞を舞う。義経・弁慶一行が、大物浦から出航すると、突如、天候が悪化。嵐の波間に義経に滅ぼされた平知盛の幽霊が出現し、義経に襲いかかるのを弁慶が法力で撃退する。



野村万緑(のむら・まんろく)
狂言方と泉流。福岡県在住。一九六六年生。野村萬(人間国宝／文化勲章)の甥。野村萬に師事。一九七七年、狂言「しびり」にて初舞台。重要無形文化財保持者(総合認定)。公益社団法人能楽協会理事。二〇一〇年福岡県文化奨励部門受賞。筑紫女学園大学非常勤講師。福岡教育大学非常勤講師。



金春飛翔(こんばる・ひかる)
シテ方金春流。奈良県在住。一九九七年生。金春穂高の長男。祖父の金春晃寛及び父に師事。二〇〇二年、能「花筐」子方で初舞台。公益社団法人能楽協会会員。公益社団法人金春円満井会理事。

狂言「六地藏」ろくじぞう

ある田舎者が、地藏堂に安置する六地藏を作らせようと都に上り仏師を探していると、素破(すっぱ)詐欺師(ざぎし)が声をかけてきて、我こそが仏師だと名乗り、地藏六体など明日には仕上げられると仕事を請け負う。翌日、田舎者が完成した地藏を見に行くと…。



© 能楽協会

能「花筐 筐之伝」はながたみ・かたみのでん

越前国で暮らす大迹部皇子(おおあとべのみこ)は、皇位を継承して継体天皇(けいていてんのう)となるため、寵愛していた照日ノ前に、手紙と愛用の花籠を残し上洛する。残された照日ノ前は深い悲しみに沈む。時移り、大和国の玉穂宮にて国を治める継体天皇が紅葉狩に出かける。すると、侍女を連れた物狂いの女(心乱れて狂女となった照日ノ前)が現れる。狂女を追い払おうと、官人が侍女の持つ花籠を払い落とすと、照日ノ前は「帝の形見の花籠を打ち落とす者こそ狂っている」と咄め泣き伏すが、それを見ていた帝の命により物狂いして舞い語う。帝は花籠を手に取り、照日ノ前の想いを知ると、再び宮仕えさせることを告げて二人は再会する。



撮影：渡辺真也



西山厚(にしやま・あつし)
奈良国立博物館名誉館員。帝塚山大学客員教授。東アジア仏教文化研究所代表。徳島生まれ、伊勢育ち。京都を経て、奈良在住。京都大学大学院博士課程修了。奈良国立博物館で学芸部長として「女性と仏教」など数々の特別展を開催。主な著書に『語りだす奈良 118の物語』『仏像に会う 53の仏像の写真と物語』(いずれもウェッジ)など。さまざまなメディアを通して、生きた言葉で書き、語る活動を続けている。



大蔵彌太郎(おおくら・やたらう)
狂言方大蔵流。東京都在住。一九七四年生。二五世宗家大蔵彌右衛門の長男。祖父の故二四世宗家大蔵彌右衛門、及び父に師事。一九七九年、狂言「以呂波」にて初舞台。重要無形文化財保持者(総合認定)。公益社団法人能楽協会理事。一般社団法人狂言大蔵会代表理事。



味方玄(みかた・しずむ)
シテ方親世流。京都府在住。一九六六年生。味方健の長男。片山幽雪、十世片山九郎右衛門、及び父に師事。一九七一年、能「鞍馬天狗」花見で初舞台。公益社団法人能楽協会会員。重要無形文化財保持者総合認定。二〇〇一年京都市芸術新人賞、二〇〇四年京都府文化賞奨励賞を受賞。